

平成30年度前半
事業報告

片瀬社協ニュース

編集・発行
片瀬地区社会福祉協議会
会長 湊谷 晴子
藤沢市片瀬3-9-6
片瀬市民センター内
☎ 0466-27-2711

片瀬地区社会福祉協議会は、少子高齢、核家族化が進む社会の中で、高齢・障がい等により生活しづらい状況を抱えている方々、子育てに不安を感じられている方々などが安心して生活できるよう、身近な地域でふれあい、支えあう環境づくりに取り組み、温かみのある地域をめざします。

敬老会開催

【245人が参加】

今年の演目は保育園の歌&ダンス、江の島ヨット音頭、懐かしい歌メドレーなどで、一緒に踊ったり歌ったり楽しんでいただきました。参加した方からは、「楽しかった」「この会で普段はなかなか会えない知人に1年に1度会うのが楽しみ」「皆さんと一緒に食べる食事はおいしい」「来年も参加したい」などの声がありました。



参加してくださる方が年々増え、1日だけの開催では会場の定員をオーバーしてしまうため、初めて地区を分けて、2日間での開催となりました。それぞれゆったりとしたスペースで楽しんでいただくことができました。参加者最高齢の方に花束のプレゼントというサプライズもありました。
※敬老会は83歳以上の方に「ご案内」しています。



【9月5・6日に実施】



提供をしていただきありがとうございました。
売上金は片瀬地区の福祉活動に使わせていただきます。

【福祉バザー&ほりだし市】
1日目の10月27日、片瀬市民センターホールで福祉バザー、2日目の28日にはしおさいセンター駐車場でほりだし市を開催しました。たくさんの方に来ていただき、2日間の売り上げは15万円余りになりました。品物のこ

【活動展示】

片瀬市民センター1階のしおさいコーナーに、今年

度の事業目標と、社協全体としての活動(敬老会など)や部会別の活動を展示し、紹介しました。

【炒麺販売】

2日目の10月28日に、しおさいセンターにて販売しました。野菜たっぷりで特製タレを使った片瀬独自の炒麺は毎年好評で、今年もあっという間に完売しました。



ふれあいまつり参加

高齢者福祉部会

【散策事業】

10月11日に実施。片瀬在住の70歳以上の方が参加。わいわい市、日大博物館に行った後、おいしい昼食をみんなでいただき、鎌倉ハム工場を見学しました。「1人では行かないところばかりで興味深かった」「久しぶりに遠足みたいで楽しかった」などの感想がありました。



障がい福祉部会

【講演会】

『障がいの方ある子ってどんな気持ち?』
9月15日に開催。座間キャラバン隊(障がいのあるお子様を授かった母親が障がいを知ってもら「きっかけ作り」となるような活動をしているグループ)を迎え、話をしていただきました。支援級に関わりのある方、今までずっと悩んできたという発達障害のお子さんのお母さまなど31名の参加がありました。



青少年・子育て福祉部会

【視察研修】

9月18日に実施。青少協の視察研修に同行し、横浜鑑別所に行きました。以前に比べ、明るい雰囲気になっっているという印象を受けました。

【呼子笛配布】

今年も、片瀬地区にお住いの今年度小学校に入学された1年生へ、お祝いの品としてお贈りしました。なお、片瀬小学校以外に通学されている児童の方は、学年のわかるものを持って片瀬市民センターまでお越しください。その場でお渡しします。(平成31年3月29日まで)

生活支援部会

【ボランティアをやりたい人集まれ!】

11月17日に実施しました。詳細は次号の社協ニュース～後半事業報告～にて報告いたします。事業実施の為、部会を開催し、生活支援を行っている色々な事業所と情報交換をしました。

広報部会

【広報紙発行】

『ごぞんじですか、片瀬地区社会福祉協議会』を特集し、「しあわせ」52号を6月に全戸配布しました。

「家族を介護している人へつらい」

誰にも相談できず、一人で悩んだりしていませんか。いきいきサポートセンター、鵜生園の専門職が同席しますので、相談することもできます。7月19日、9月20日に実施。市でも開催しているが、何となく参加しにくかった。近くにこういう場があるのを知り、良かった」との声をいただきました。

★次回は12月8日に実施します。

